

報 道 配 布 資 料

平成26年(2014年)10月10日

所属名	所属長名	部局長名	担当者名	連絡先																
山口県立大学	学長 ながさか ゆうじ 長坂 祐二	附属地域共生センター所長 かとう けいこ 加登田 恵子	附属地域共生センター専任研究員 いわた ようじ 岩本 洋二	083-928-3495																
発表内容の 関係地域	<table border="0"> <tr> <td>全県</td> <td>岩国</td> <td>柳井</td> <td>周南</td> <td>山口</td> <td>防府</td> <td>宇部</td> <td>山陽小野田</td> </tr> <tr> <td>下関</td> <td>長門</td> <td>萩</td> <td>首都圏</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>				全県	岩国	柳井	周南	山口	防府	宇部	山陽小野田	下関	長門	萩	首都圏				
全県	岩国	柳井	周南	山口	防府	宇部	山陽小野田													
下関	長門	萩	首都圏																	

◆ 件 名

平成26年度山口県立大学キャリアアップ研修の開催及び受講者募集について
「ヒューマンケア・チームアプローチ」

～保健・医療・福祉関係専門職のコミュニケーション力アップのために～

◆ 日 時 平成26年11月15日(土) 10時～16時30分

◆ 会 場 山口県政資料館1階 山口県立大学桜の森アカデミーセミナー室

◆ 目 的

看護師、管理栄養士、介護支援専門員など、それぞれの職種別の教育機会は増加してきたが、専門職同士が互いに学び合うような連携教育は十分展開されているとはいえません。そこで、地域保健医療を普及させるために、専門職同士が互いの専門性を自由に発揮し、総合力としての「チームとしての実践力」を高めるための基本であるコミュニケーションスキルの獲得を目指す。

◆ 内 容

①<セッション1>「チームビルディング」～グループからチームへ～

多職種による現場で陥りがちな弊害を排除し、共有された目的に向けて成果を上げることができる「チーム」になるための手法を演習する。

②<セッション2>「チームアプローチによる問題解決ワークショップ」

メンバーにバラバラに提供された情報を、定められたルールに従って分かち合いながら、一つの課題を達成する体験学習を行うことにより、一人ひとりがチームメンバーとして、問題解決に当たるスキルを身につける。

③<セッション3>「保健・医療・福祉現場におけるチームアプローチ展開の課題」

セッション2で学んだチームアプローチを実際の保健・医療・福祉現場で実践する上で、情報の共有、問題発見・解決、合意形成など、参加者のそれぞれの現場で遭遇する課題と関連付けて話し合う。

※詳細については、別紙チラシのとおり

◆ 定 員 30名(各職種総計)

◆ 対象者 看護師、保健師、助産師、薬剤師、管理栄養士、社会福祉士、介護支援専門員など医療保健福祉分野の現場で働く方々や病院等管理職員

◆ 受講料 5,000円

◆ 申込締切 平成26年11月7日(金)

※参考 本年度の本学キャリアアップ研修開催状況

①発達障害の理解と具体的支援：受講者130名 ②介護方法のスキルアップ：受講者118名

◆ 問合せ先

山口県立大学附属地域共生センター

共生教育部門 TEL・FAX 083-928-3495

〒753-8502 山口市桜島3丁目2-1



平成 26 年度 山口県立大学 キャリアアップ研修

ヒューマンケア チームアプローチ

ー保健・医療・福祉関係専門職の
コミュニケーション力アップのためにー

日時 | 平成 26 年 11 月 15 日 (土)
10:00 ~ 16:30

会場 | 山口県立大学桜の森アカデミーセミナー室
(山口県政資料館 1 階)

対象 | 看護師、保健師、薬剤師、管理栄養士、社会福祉士、
介護職、ケアマネージャー、病院管理職員など



「チームとしての実践力」の向上のための多職種研修

ヒューマンケア チームアプローチ

◆ねらい

地域保健医療を普及させるために、医師、訪問看護師、介護職、管理栄養士、ケアマネージャー、病院管理職員など、職種別の教育機会は増加してきましたが、専門職等がお互いに学び合うような連携教育は十分展開されているとはいえません。また、各地域で行われる多職種研修では、単に多くの職種と一緒に在宅医療や在宅ケアについて学ぶ場に留まらず、多職種参加型の研修を通じて、専門職同士の学び合いを促進し、「チームとしての実践力」の向上が期待されています。

そこで、本研修では様々な専門職が、お互いの専門性を自由に発揮し、総合力としての「チームとしての実践力」を高めるための基本であるコミュニケーションスキルの獲得を目指します。

◆主な特徴

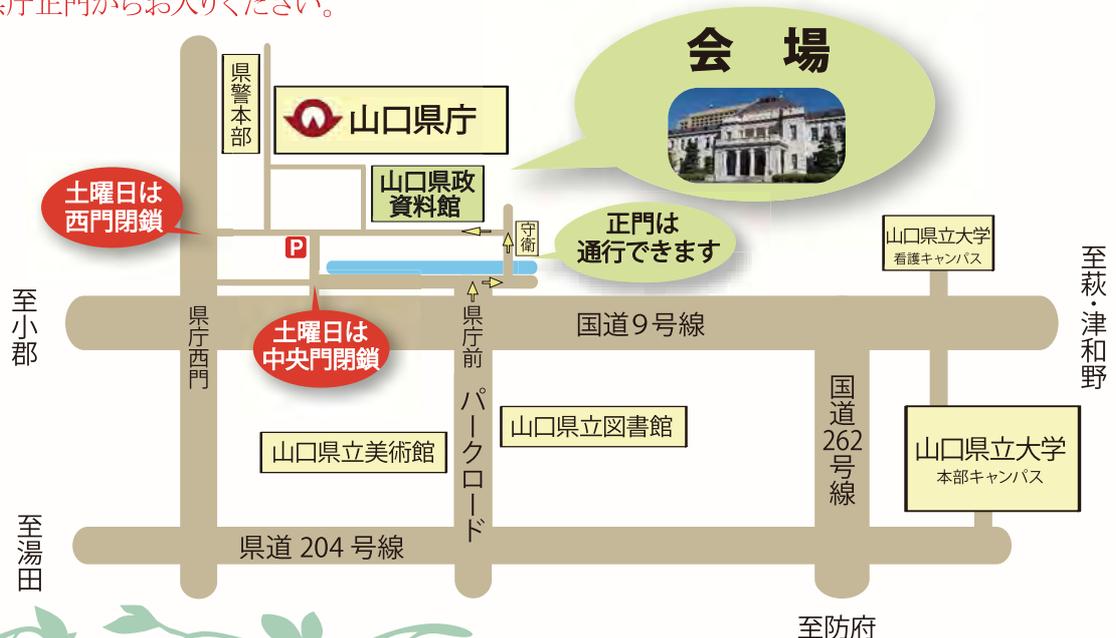
- 山口県立大学の教育研究成果を反映したプログラムです。
- 多職種が集まりチームを構成して、チーム実践のシミュレーションを行います。
- 参加者同士の情報交換、ネットワークづくりの場となります。

◆研修概要

- 日時：平成26年11月15日(土) 10時～16時30分
定員：30名
会場：山口県立大学桜の森アカデミーセミナー室(山口県政資料館1階)
- 対象者：看護師、保健師、助産師、薬剤師、管理栄養士、社会福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員、介護福祉士等の専門職の方、医療保健福祉機関の職員の方 等
- 受講料：5,000円(当日、受付時にお支払ください。)
- 昼食：休日のため県庁内の食堂・売店は休業しておりますので、各自でご準備ください。
会場に飲み物の自動販売機があります。

◆会場案内図

山口県立大学桜の森アカデミーセミナー室(山口県政資料館1階)
〒753-8501 山口市滝町1番1号(山口県庁)
TEL083-928-1175 ※開催日の9:00～16:30
※土曜日は県庁正門からお入りください。



ヒューマンケア チームアプローチ

◆プログラム

時 間	内 容
9 : 3 0	受 付
1 0 : 0 0	開 講 式
1 0 : 0 5	<p><セッション1>チームビルディング ～グループからチームへ～</p> <p>多職種による現場で陥りがちな弊害を排除し、共有された目的に向けて成果を上げることができる「チーム」になるための手法を演習する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①自己紹介 ②話し合いの3つのモード ③ワークショップ ④ワークの振り返り
1 2 : 0 0	昼 食
1 3 : 0 0	<p><セッション2>チームアプローチによる問題解決ワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> ①メンバーにバラバラに提供された情報を、定められたルールに従って分かち合いながら、一つの課題を達成する「体験学習」を行うことにより、その過程で起こる様々な事柄(コミュニケーション・リーダーシップ・目標・意思決定・雰囲気・メンバーの感情など)について、分かりやすく学習します。 ②一人ひとりがチームメンバーとして、問題解決に当たるスキルを身につけます。
1 5 : 0 0	休 憩
1 5 : 1 5	<p><セッション3>保健・医療・福祉現場におけるチームアプローチ展開の課題</p> <p><セッション2>で学んだチームアプローチを実際の保健・医療・福祉現場で実践する上で、情報の共有、問題発見、問題解決、合意形成など、参加者のそれぞれの職場で遭遇する課題と関連付けて話し合います。</p>
1 6 : 3 0	閉 講 式

◆講師

ヒューマンケアチームアプローチ は看護栄養学部、社会福祉学部の教員4名が担当します。

<p>長坂 祐二</p>  <p>山口県立大学 学長 看護栄養学部 教授</p> <p>・臨床病態学</p>	<p>加登田 恵子</p>  <p>附属地域共生 センター所長 社会福祉学部 教授</p> <p>・ソーシャルワーク原論</p>	<p>吉村 眞理</p>  <p>看護栄養学部 准教授</p> <p>・地域看護学</p>	<p>長谷川 真司</p>  <p>社会福祉学部 講師</p> <p>・コミュニティソーシャルワーク</p>
---	---	---	---

申込期限：平成26年11月7日(金)

申込先：山口県立大学附属地域共生センター 共生教育部門
〒753-8502 山口市桜島3丁目2-1 までTEL・FAX・郵送にてお申し込みください。

TEL・FAX 083-928-3495

平成26年 月 日

平成26年度 山口県立大学 キャリアアップ研修

ヒューマンケア チームアプローチ 受講申込書

山口県立大学 学長 長坂 祐二様

私は下記により、この講座の受講を申し込みます。

ふりがな 氏 名		
自宅	住所	〒 -
	TEL	
	携帯	(緊急時の連絡等に使用する場合があります。)
勤務先	組織名	
	所在地	〒 -
	TEL	
職 種	※ 下記の該当するものに○をつけ、就業年数を記入してください。 就業年数()年 ・ 看護師 ・ 保健師 ・ 助産師 ・ 薬剤師 ・ 管理栄養士 ・ 社会福祉士 ・ 精神保健福祉士 ・ ケアマネージャー ・ 介護専門職 ・ 医療機関職員 ・ その他()	

※受講申込書に記載された個人情報については、本講座に関する連絡等の目的以外には使用しません。